



好間中学校防災教育 [防災授業の例]

好間中学校では、当該学区が令和元年東日本台風で甚大な被害を受けたことを教訓に、総合的な学習の時間を活用して生徒の防災知識の向上と、防災意識の高揚を図ることを目的に、令和4年度から防災教育を実施。

第1学年「防災ハンドブック」の作成

災害時に「自分の命は自分で守る」ためには、日頃から災害への意識を高め、平常時から準備しておくことが重要であることから、「防災ハンドブック」を作成し、防災への必要な知識や日ごろの備え、避難行動を身に着ける。



防災ハンドブック作成に係る講座

第2学年「地区防災マップ」の作成

市防災マップを活用するとともに、実際にまち歩きを行い、生活する地域や、登下校時に通る地区の危険箇所を確認し、好間地区の防災マップを作成する。



地区防災マップ作成に係るまち歩き

第3学年「避難所開設チェックリスト及び避難所配置図」の作成

指定避難所に指定されている好間中学校。災害時に共助の担い手として活動できるよう、避難所開設運営訓練を実施し、好間中学校における避難所開設チェックリスト及び避難所配置図を作成する。



避難所開設運営訓練



市長表敬訪問



防災EXPO（イオンモールいわき小名浜）



ぼうさい甲子園で **3年連続奨励賞** を受賞